



平成17年5月20日

各 位

会社名 長谷川香料株式会社
代表者名 取締役社長 長谷川 徳二郎
(コード番号 4958 東証第1部)
問合せ先 取締役兼専務執行役員 福島 稔
(TEL. 03-3241-1151)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成16年11月24日の決算発表時に公表した平成17年9月期(平成16年10月1日~平成17年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正(平成16年10月1日~平成17年9月30日)

連 結

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	51,560	6,810	3,920
今回修正予想(B)	48,340	6,375	3,860
増減額(B-A)	3,220	435	60
増減率(%)	6.2	6.4	1.5
(ご参考) 前期実績(平成16年9月期)	50,381	6,420	3,622

(金額の単位:百万円)

個 別

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	49,320	6,430	3,650
今回修正予想(B)	46,400	5,895	3,475
増減額(B-A)	2,920	535	175
増減率(%)	5.9	8.3	4.8
(ご参考) 前期実績(平成16年9月期)	48,515	6,134	3,382

(金額の単位:百万円)

2. 修正の理由

連結及び個別の売上高につきましては、当社の売上高の大部分を占める製品食品部門の内、飲料用製品に関しまして、例年ならばスポーツドリンク等の新製品の開発が見込まれるところ、当期は各飲料メーカー共に緑茶製品に的を絞った開発戦略を採ったことが影響いたしまして、前回予想を下方修正するものです。

同経常利益につきましては、経費削減に取り組むものの、売上高の減少を主因として前回予想を下方修正するものです。

同当期純利益につきましては、外形標準課税制度施行により、事業税の一部を販売費及び一般管理費として処理すること、前期に計上した寄付金に対する課税が無くなること等はあるものの、売上高の減少を主因として前回予想を下方修正するものです。

なお、修正後も当期純利益は、前期実績を上回る見込みで、期末配当25円は継続する予定であります。

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以上